

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

## YOSHINO ワンポイント情報！

### 【搬送物のサイズ】

前号で『何を、どれだけ、どこから、どこまで』がコンベヤ設備計画の合言葉と紹介しました。今号では『何を』について取り上げます。

一般的には『何を』というと搬送物の名称を指しますが、設計条件には、形状(塊の大きさ・最大塊)、搬送物の温度、油の有無、摩耗性、付着性などの情報も必要です。

中でも特に見落としがちなものが「形状(塊の大きさ・最大塊)」です。

同じ搬送量でもこの最大塊の違いによってベルトの選定が変わってきます。例えば最大塊が小さい場合と大きい場合を比較すると、小さい場合は計算上の搬送断面に近い形でベルト上に積載しますが(図-1)、大きい場合は数個で搬送断面から超える状態となります。(図-2)

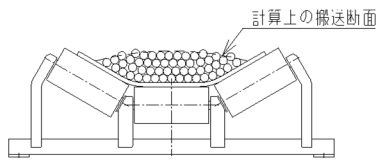


図-1 搬送量からベルトを選定した場合  
(塊が小さい時のイメージ)

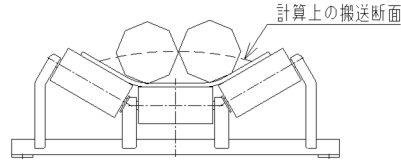


図-2 搬送量からベルトを選定した場合  
(塊が大きい時のイメージ)

ベルトへの積載状態によっては、荷こぼれや周辺部品への接触、投入部での閉塞など、様々な影響が懸念される為、数値的には大きく余裕のある選定となります。(図-3)

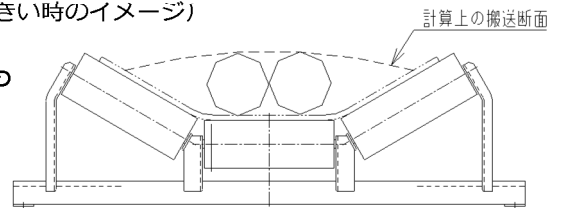
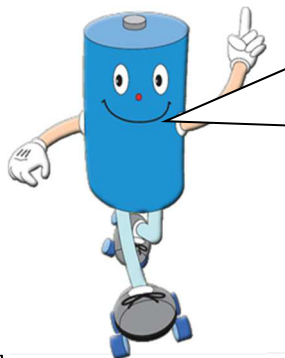


図-3 塊の大きさを考慮してベルトを選定した場合



『何を、どれだけ、  
どこから、どこまで』  
コンベヤ計画の合言葉です。

いつもの夏が戻りつつあります。  
花火にスーパームーンも

彩り豊かな夏のイベント  
を楽しみましょう！！